

報道発表

令和4年1月25日
名古屋税関
豊橋税関支署

令和3年12月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年12月分について、輸出は「金属鉱及びくず」などが減少したものの、「自動車」、「その他の化学製品」などが増加したことから対前年同月比39.6%の増加となった。また、輸入は「果実」などが減少したものの、「鉄鋼」、「原動機」などが増加したことから、同1.3%の増加となった。

その結果、差引額は1,786億円（同65.6%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,529億円	+39.6%	743億円	+1.3%	1,786億円	+65.6%
2カ月連続の増加		2カ月連続の増加				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	2,424億円	+41.3%	輸入	増加品目	(1) 鉄鋼	32億円	+64.1%
		(2) その他の化学製品	29億円	+52.5%			(2) 原動機	5億円	75倍
		(3) 石油製品	12億円	+49.8%			(3) 有機化合物	7億円	+141.9%
	減少品目	(1) 金属鉱及びくず	2億円	▲75.1%		減少品目	(1) 果実	0億円	▲97.5%
		(2) 自動車の部分品	1億円	▲62.4%			(2) 自動車	663億円	▲1.2%
		(3) 非金属鉱物製品	0億円	▲90.6%			(3) 植物性原材料	0億円	▲98.8%
地域別動向		北米、中南米が増加、西欧は減少				地域別動向		アジア、西欧が増加、北米は減少	

（参考）ドルレートは、113.95円（前年同月比9.5%、9.84円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。